

## 会 告

# 「第 41 回ジオシンセティックスシンポジウム」のお知らせ

主催：国際ジオシンセティックス学会日本支部

国際ジオシンセティックス学会日本支部(JC-IGS)では、ジオシンセティックスに関連する工学の諸問題、特に土木工学に関連した諸問題に関する最新の調査・研究・適用事例について、毎年シンポジウムを開催するとともに、ジオシンセティックス論文集を発売しています。第 41 回ジオシンセティックスシンポジウム(ジオシンセティックス論文集 41 巻)を、以下のように計画しています。多数の論文投稿・ご参加をお待ちしています。

また、投稿された論文の中から、優れた学術・技術論文に対して JC-IGS 論文賞・論文奨励賞が授与されます。

開催日：2026 年 12 月 3 日(木)～12 月 4 日(金)の 2 日間

会 場：関東地区で調整中です。開催は対面のみで行います。

### 投稿原稿に関して：

投稿原稿には「研究開発論文」と「報告」の区分があります。「研究開発論文」については、複数の査読者による査読を行い、登載の採否を決定します。「報告」については、本論文集の投稿要綱を満たしているかの審査のみを行います(査読なし)。ジオシンセティックス論文集に登載が確定した全ての研究開発論文・報告は、ジオシンセティックスシンポジウムで発表いただきます。

**研究開発論文：**ジオシンセティックスに関係する内容で、新規性、独創性がある独立した研究、または技術開発を取りまとめたもの。

**報 告：**ジオシンセティックスに関係する内容で、新技術の適用や困難な条件での施工、材料の開発、調査結果など、技術的に価値のある事例等。

- ・「ジオシンセティックス論文集」に登載されたすべての論文は、J-STAGE(国立研究開発法人科学技術振興機構が運営する科学技術情報発信・流通総合システム)で公開されます。
- ・投稿料は無料ですが、シンポジウム参加費を別途ご負担頂きます。
- ・投稿要綱と原稿作成例は学会 HP(下記)にて閲覧できます。研究開発論文、報告いずれも最大 12 ページ(奇数ページも可)で、規定の書式を厳守していただきます。

投稿要綱：<https://www.jcigs.org/journal/journal/>

原稿作成例：<https://www.jcigs.org/format/>

- ・同一筆頭著者が内容の異なる複数の原稿を投稿することが可能です。
- ・投稿はオンラインでの受付となります。以下の URL にアクセスして、投稿して下さい。

<https://www.editorialmanager.com/jcigs-journal/default.aspx>

- ・第 41 回ジオシンセティックスシンポジウム(ジオシンセティックス論文集 41 巻)の締切りは、**2026 年 7 月 21 日(火) 24:00(厳守)**です。締切りが昨年度よりも約一か月前倒しになっていますのでご注意ください。**締め切り後の投稿は、第 42 回シンポジウムへの投稿として受け付けます。**

**ショートセッションに関して：**

昨年度に引き続き、第41回ジオシンセティックスシンポジウムでもショートセッションを実施します。このセッションは従来の論文発表とは異なり、研究の途中経過や新技術、製品のプロモーションなどを目的とした、より気軽な発表の場です。

会員・非会員を問わず、ジオシンセティックスに関する研究者、技術者、学生など、どなたでもご応募いただけます。本シンポジウムに論文投稿された方や経験豊富な方も歓迎します。詳細につきましては、9月頃に改めてご案内します。

**発表・聴講に関して：**

シンポジウム参加費をご負担頂きます。参加費は、一般¥6,000 (IGS 会員¥4,000)、学生¥2,000 (IGS 学生会員¥1,000)です。シンポジウム参加費には論文集代（電子ファイル）が含まれます。参加申込みは、事前申し込みを原則といたします。詳細につきましては10月中旬頃に改めてご案内します。参加費納入の確認後、11月末を目処に論文集（電子ファイルのダウンロード）についてご連絡します。

**問合せ先** 国際ジオシンセティックス学会日本支部

E-mail : [igsSympo@ml.jcigs.org](mailto:igsSympo@ml.jcigs.org)